

首都圏

実力派のクリニック

JR 沿線

埼京線・武蔵野線武蔵浦和駅4分

ただともひろ 胃腸科肛門科

(大腸内視鏡検査・胃鏡検査)
(胃腸科・肛門科の日本一) 多田智裕院長

多田智裕院長

連載①

「少しも怖くない。これまでのつらい大腸内視鏡検査とまったく違う」

患者から絶賛の声を寄せられているのが、新進鋭の大腸・肛門専門医の多田智裕院長だ。

「怖くないのは、大腸の奥へ内視鏡を挿入していく際、呼吸をまったく入れず、先端キヤップで大腸内壁のひだをかき分け

大腸や胃の内視鏡検査が「つらくない」高度なテクニクを誇る



「一緒に胃と大腸検査ができます」と多田院長

るように進めるからでいい内視鏡専門医のひとでもある。

専門的には「無送気軸」「1カ月に行う大腸内視鏡検査は約100件、年間約1300件に上りま

古巣の東大病院が年間約1000件、それを上回るのだからすごい。5人以上の大腸ポリープを見つけたら、がん化する可能性が高いので、即、切除します」

胃の内視鏡検査は、鼻から挿入する直径4・9mmの経鼻内視鏡で行うので、こちらも楽だ。

「内視鏡を舌の付け根の舌根に触れさせず胃の中へ挿入できるので、オエツ」とならずすみませ



内視鏡がスラリ

「40歳になつたら大腸と胃の内視鏡検査を受け、がんの早期発見・早期治療に努めてください」

好都合なのは土・日でも内視鏡検査を受けられること。忙しいビジネスマンにはうってつけのクリニックといえる。

胃の経鼻内視鏡検査は1カ月に約100件を数える。大腸内視鏡と胃の内視鏡検査は、いずれもメーシング(狭帯域光観察)が可能な最新機器を挿入している。

「がんを発見したときは恩師の後援助教授に依頼してもらえ帝京大学

- 《データ》
- 開業=2000年
 - 紹介先の病院=帝京大医学部付属病院、東京江神病院、自治医科大学さいたま医療センター、とさくクリニック
 - 診療時間=9~13時、15~19時、土曜は9~12時、日曜は9~12時、13~17時
 - 休診日=水曜・祝日
 - 予約=ホームページからメール予約可
 - 電話=048・837・9333
 - 住所=埼玉県さいたま市南区別所7-2-1 MUSE CITY ファーストタワー 武蔵浦和メディカルセンター